

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

808

2021年8月8日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
Eメール: アドレス  
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・  
話題など...横山幸次区議  
のホームページをご覧ください。

## コロナ 対策

# 区内でも感染が急拡大しています！ 軽症&中等症は自宅「療養」でいいの？



7月30日、荒川区は、健康危機管理特別委に新型コロナウイルス感染症区内感染やワクチン接種状況などについて報告しました。

**第4回緊急事態宣言と五輪開催を境に急拡大：**

4回目の緊急事態宣言が7月11日から発出、7月23日から東京五輪が強行開催され4連休もありました。東京の感染者数は、それを境に増加、過去最高を記録し感染爆発ともいえる状況が

続いています。区内でも傾向は同じで、このところ連日50人を超えています(左グラフ)。

国民の命を守るため、ワクチン接種、大規模な検査、事業者への十分な補償、医療機関への支援、そしていまからでも五輪中止などすべての手だてをとるべきです。

### 軽症・中等症は自宅「療養」？ 医療崩壊は明白！

ところが8月2日菅首相は「重症患者や重症リスクの高い方以外は自宅での療養を基本とし、症状が悪くなれば入院できる体制を整備する」との方針を出しました。医療崩壊を認めた敗北宣言であり、命を守る政治の責任放棄に等しいのではないのでしょうか。

区内でも7月20日から「重症患者や重症リスクの高い方以外は自宅での療養を基本とし、症状が悪くなれば入院できる体制を整備する」との方針を出しました。医療崩壊を認めた敗北宣言であり、命を守る政治の責任放棄に等しいのではないのでしょうか。

区内でも7月20日から一

7月20日～26日の陽性者数	150人
内訳(症状の有無)	
有症状	138人
無症状・不明	12人
内訳(入院などの対応)	
入院	24人
宿泊療養	38人
入院療養調整中	13人
自宅療養	75人

要もあります。また、ワクチン接種は任意ですが、科学的根拠に基づく情報(メリット、デメリットなど)の発信も課題です。若い層のワクチン接種状況などは裏面参照

週間に感染判明150人、うち症状がある人138人で入院は24人、入院率は17%程度です。ホテル宿泊療養・自宅療養が80%を超えています(左表)。

区として12床のコロナ病床も確保し、必要な方は入院出来るようにしていますが、臨時の医療施設や宿泊療養の拡充が必要です。また菅政権に対し自宅療養(放置)を原則にする方針の撤回を求めるべきです。

### 区として大規模検査の実施と若年層へのワクチン接種改善を

無症状感染者の早期発見と保護を行うためにも、区としてPCR検査の抜本的拡大を実施して封じ込めを行うべきです。

また、若い人へのワクチン接種も課題です。ワクチンの確保が大前提です。駅近で夜や休日

## 裏面 女子医大移転後の新病院について、都営住宅募集案内...など

## 定例法律相談会

9月6日(月)  
横山事務所  
18時～20時

8月はお休みです

弁護士と横山区議が相談をお受けします。生活相談は、随時受付しています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627



上は町屋の一本松グリーンスポットの「愛」、  
下は、区役所1階ロビーの「シュプリンゲン-絆の和-」とQRコード



「まちの話あれこれ」  
コロナ禍で観光や旅行は、縁遠い話になってるのが現実です。こうした状況の中、自分の住む地域や街の日常に溶け込んでいるものを見つめるいい機会としてはどうでしょうか。荒川区が始める「あらかわ街なか美術館」もその一つの契機になると思います。以前から区は、「彫刻の街づくり事業」を実施、公園や施設内、道路など日常生活の中で見ることが出来ます。今回、そうした作品118点に「二次元QRコード(ORコード)」をつけ、スマホで読み取ると作品の内容

### 区が「あらかわ街なか美術館」事業を実施 施設や屋外展示の作品紹介がQRコードで

が紹介されるようにしました(QRコードの整備は完了)。すでに作品のそばにありますので試してみてください。そして10月には「あらかわさんぽ」おすすめ鑑賞ルートを作成することになっています。作品展示場所は区のホームページに掲載しています。気になる作品から散歩がてら回ってみてはいかがでしょうか。  
横山幸次

# 荒川区政情報コーナー



## 東京女子医大移転後の新病院は基本協定は…？

### 8月から介護入所施設の負担増…

施設入居者の食費・居住費は2005年「ホテル宿泊時と同様に払うべき」と全額自己負担に…。しかし負担大きいことから住民税非課税世帯の負担軽減策(補足給付)つくりました。その基準が8月1日から改悪され負担増になりました。負担増の内容は、介護保険料第3段階を2つに分け食費負担を大幅に増やしました。

特に世帯全非課税で合計所得と年金収入が120万円の施設入居者の場合1日650円を1360円、月額で実に2万2千円の引き上げです。ショートスティもほぼ同様の値上げです。3段階の65%・331名にのぼります。

それだけでなくコロナ禍でも年金は削減、きびしい生活を強いられています。この時期の値上げは、論外ですし、逆に暮らしの応援、介護、医療の充実こそ政治の責任ではないでしょうか。



新病院と周辺の状況  
都電通り  
宮前児童遊園  
宮前公園  
東病棟  
外来棟

8月4日の健康危機管理特別委員会に東京女子医大東医療センター(仮称)と宮前パークサイド病院(整備)運営に関する基本協定書(原案)の報告がありました。

基本協定(原案)の主要内容:  
急性期・回復期リハビリ・地域包括ケア各病床合計240床(うち急性期は75床)にすでに東京都が240床を正志会に配分決定済み

診療科目  
内科、外科、小児科、整形外科、産科、婦人科その他を総合

この内、要望の強い産科の分的に整備  
娩、発達障害への対応は協議中  
日本医科大学との連携や救急医療について、医師の配置、二次救急や24時間365日救急医療体制を整備  
災害時・感染症医療  
公園エリアを活用した災害拠点病院機能整備について協議中  
地域との連携(協議中)  
外来棟の活用について  
各種健診、健康教育など区の保健医療、福祉施策との連携(具体的な活用については、日医大も含めて協議中)

新病院開設までの今後の予定  
**2021年11月** 区議会に基本協定案を報告 11月会議に区の財産貸付議案と補正予算を提案  
**2021年12月** 正志会と基本協定締結  
**2022年2月** 外来棟において不外来診療のみ先行して開院  
今後事情によって変更の可能性

年代	接種者数	接種率
60-64	6,100	57.2
50-59	10,943	38.4
40-49	7,541	21.5
30-39	3,843	12.1
20-29	2,171	7.8
10-19	548	4.1

年齢	対象者数	接種者数	1回目済	2回目済
65才以上	50,143	42,232	84.2%	73.5%
12才~64才	146,510	31,146	21.3%	4.0%

若年層へのワクチン接種は、事実上これからです。64才以下で2回接種が4%程度です。集団免疫は先の話です。接種への手立てとともに医療逼迫に対応した感染抑え込みのため大規模検査がどうしても必要です。

### 年代別ワクチン接種状況

## 今週のデータ コロナ救急搬送困難が3倍増 東京1.7倍、神奈川1.9倍…

「都内約100病院が拒否」「コロナ救急患者搬送に8時間」との報道(TBS)が話題となつています。東京都の関係者が「特殊事案」だったなどとして報道を疑問視しているとも聞きます。しかし実際の数字を見ると東京と神奈川はコロナ救急搬送困難が4週間と比べて3倍近く増え、直近週(7/19)では前週比で東京1.7倍増、神奈川1.9倍増と急増しています。

東京・神奈川(4週前比)  
**コロナ救急搬送困難 約3倍増**  
直近週で急増 東京1.7倍増 神奈川1.9倍



## 都営住宅の募集が始まります

今回の募集は、(1)家族向け(ポイント式)1290戸(2)単身者向け、単身車椅子使用、シルバーピア(抽選方式)となります。

申し込み配布期間

8月2日(月)から11日(水)

配布場所は、区役所住まいまちづくり課・1階総合案内、各区民事務所と各ふれあい館、ムーブ町屋、日暮里サニーホールとなります。

申込みは、郵送で、8月16日(月)までに渋谷郵便局に届いたものを受け付けます。

区内の募集戸数

世帯向け 町屋6丁目2戸、町屋8丁目2戸、町屋5丁目2戸、東日暮里1丁目1戸、西尾久8丁目2戸、南千住2丁目2戸、南千住4丁目2戸、南千住6丁目1戸、南千住8丁目6戸

単身者向け 東日暮里1丁目1戸、荒川8丁目1戸、西尾久4丁目1戸、

申込用紙記入をお手伝いします。ご連絡ください。

明らかに救急搬送も逼迫しています。「自宅療養」で急変してもコロナ救急搬送の困難が広がっているのは、助かる命も救えません。